

報告者 部会長 ものづくりスペースみんななかま 竹内 仁

日 時 2013年3月13日(水)

場 所 カフェあんだんて

出席者 就労促進授産支援ネットワーク(1名)、障がい者支援施設あんびしゃ(1名)、ものづくりスペースみんななかま(3名) オブザーバー 福祉課(1名) 参加者数 6名  
 欠席者 宇治支援学校(1名)、あっぷ(1名)、野の花(1名)

検討課題

1、福祉情勢・就労に関わる情報の共有。2、障がいのある人の就労保障と工賃アップに向けて(①障がいのある人の就労保障と工賃アップに向けた取り組み報告、②福祉事業所フェア実施報告)

【議事録】

- 1、福祉情勢・就労に関わる情報の共有。
  - ・ 障害者差別禁止法制定に向けての動向。
  - ・ 障害者総合支援法、4月より施行。
  - ・ 優先調達法、2013年4月より施行。
- 2、障がいのある人の就労保障と工賃アップに向けて。(実績報告)
  - ・ 就労促進・授産支援ネットワークの実践。(城陽市内7つの就労系福祉事業所が集まっているネットワーク)
    - \* 「てづくりのお店あんだんて」の取り組み。①12月1日～25日 TWINKLE JOYOへ出店(コーヒー販売の売上げが良かったです)②引き続き市役所販売での売上げは高い状況。
    - \* 「カフェあんだんて」の取り組み。①「カフェあんだんて」への障がいのある人の実習事業、2月5日時点で22回実施。②城陽商工会議所主催の歌声喫茶を実施。(1月～3月間に1回実施) ③行政補助の継続が厳しいことからカフェ
  - ・ 各事業所の工賃支給状況と製品販売・企業からの受注状況の把握。
    - \* 昨年実施したアンケートでは聞き取れなかった内容(把握できなかったこと)を、再度アンケート調査で把握を目指す。(2013年度の取り組み)
  - ・ 福祉事業所フェアの実施報告と確認。(別紙資料 参照)
    - \* 呼びかける範囲の拡大。宇治支援学校在校生を中心に呼びかけたが、城陽市内の福祉事業所通所者・家族や福祉関係団体にも広げていく方向で検討していく。
    - \* 実施日について。アンケートからの意見として、進路が確定する前の実施を希望。高等部の進路確定のテンポとあわせていく。従って、宇治支援学校福祉事業所説明会との連動も必要となってくる。
- 3、2013年度事業計画について(草案)(別紙資料参照)
  - ・ 就労促進ネットワークと就労部会との事業内容の違いは何かを確認したい。(委員からの意見)
  - \* 次回の就労部会、2013年度事業計画案とあわせて上記内容を確認する。